

市民見学会廃止のお知らせ

区では、平成17年度まで本市の行政全般に理解を深めていただくことを目的に、貸切バスによる市の関連施設などの市民見学会を実施してきま

した。
このたび、事業の見直しにより、平成18年度から市民見学会を廃止することとなりましたので、皆さまのご理解をお願いいたします。
【詳細】西区総務企画課広聴係 Ⅷ(641)2400内線229

「地域包括支援センター」「介護予防センター」設置のお知らせ

市では、介護保険制度の改正に伴い、これまでの基幹型・地域型在宅介護支援センターを廃止・再編し、「地域包括支援センター」「介護予防センター」を設置し、4月1日より事業を開始します。詳細は本誌12ページをご覧ください。

【詳細】西区保健福祉課 TEL641-2400(代表)

■地域包括支援センター

地域包括支援センター名(担当地区)	所在地	電話
西区第1地域包括支援センター (担当地区：山の手・琴似・発寒・発寒北・八軒・八軒中央)	琴似1条5丁目1-1	611-1161
西区第2地域包括支援センター (担当地区：西野・西町)	西野2条2丁目5-7ロイヤル三王ビル3階	661-3929

■介護予防センター

介護予防センター名	担当地区	所在地	電話
山の手・琴似	山の手・琴似	山の手4条5丁目3-1	631-6110
発寒	発寒・発寒北	発寒11条3丁目4-18	666-6855
八軒	八軒・八軒中央	琴似1条5丁目1-10琴似1条ビル1階	611-8566
西野	西野	平和54番地3	667-1000
西町	西町	西野2条8丁目1-8	663-2558



21 アダプト・プログラム

事しているかを示すアダプト・サインの掲出などを通じて活動を支援しています。この取り組みは高速道路に散乱するごみの対策に頭

西区では、琴似発寒川の一斉清掃に代表されるように、町内会をはじめとした地元住民の方々と協力して「ごみのない美しいまち並みづくり」に取り組んでいます。
今月号では、これら区内で行われている環境美化活動の中でも、年を追うことに取り組みの輪が広がっている「アダプト・プログラム」についてご紹介いたします。

アダプト・プログラムとは

アダプト(adopt)とは、英語で「養子にする」の意味。このプログラムは、ボランティアとなる地元住民や企業・商店街が、道路や公園など公共スペースを養子とみなして定期的・継続的に清掃活動を行い、愛情を込めて面倒を見ることが命名されました。区は清掃用具の貸し出しやごみの収集、誰がこの活動に従

を悩ませていた米国テキサス州が、昭和60年に導入したのが始まりです。道内では、平成13年5月に琴似本通地区で行ったモデル事業が初の試みとなりました。今では西区内だけでも16地区20団体が活動し、その総延長距離は約21.3キロに達しています。この距離は札幌テレビ塔から小樽市銭函付近までの道のりに相



▲写真上：琴似本通での清掃活動
▲写真左：アダプト・サイン



当します。
西区では、今年度も市民・企業・行政が協力し合い、西区全体の環境に配慮したまちづくりを進めていきます。アダプト・プログラムは、美しく住みよいまちを願う気持ちがあれば、住民団体や学校、企業、ボランティア団体など誰もが気軽に参加できる制度です。ぜひ皆さんも参加してみませんか。
エコライフ10万人宣言 西区の宣言者数 1万人を突破
エコライフ実践のきっかけづくりとして平成17年度から取り組み始めたエコライフ宣言。このたび、西区の皆さまの多大なるご賛同により、どの区よりも早く1万人を突破しました(3月15日現在、全市で約6万4千人が宣言、うち西区は1万955人)。
まだ宣言をされていない方は、これを機会にぜひ宣言して、エコライフに取り組んでみてはいかがでしょうか。
【詳細】西区地域振興課環境活動担当Ⅷ(641)2400内線256
【環境局「環境保全のページ」】
【エコライフ10万人宣言】
<http://www.city.sapporo.jp/kankyoo/ondanka/ecolife-sengen/>